

フライングディスク競技申し合わせ事項

5月29日 駒沢オリンピック公園総合運動場
陸上競技場

競技規則

本項に定める以外は、平成22年度(財)日本障害者スポーツ協会編「全国障害者スポーツ大会競技規則」により行う。

競技方法

- (1) 予選を行わず各組ごと1回の決勝とする。
- (2) アキュラシー競技は、輪のゴールへ5m又は7m離れたスローイングラインから10回の連続試技を行う。
- (3) ディスタンス競技は、1回の練習と3回連続の試技を、スローイングエリア内から行う。

招集方法

- (1) 招集場所は、Aゲートを入った左奥とする。
- (2) 招集完了時刻は競技開始の15分前とする。
 - ① 「フライングディスク招集場所」の横断幕の下に集合し、係員の点呼を受けること。この際、ユニフォームに付けたナンバーカードを提示すること。
 - ② 招集時刻に遅れた者は棄権とみなす。

ナンバーカード

主催者の用意したものをユニフォームの胸部と背部に付けること。

表彰

競技終了後、競技会場で行う。各組とも1位、2位、3位にメダルを4位以下には頑張賞を授与する。

その他

- (1) 出場種目は、次の中から1種目とする。

☆ディスタンス競技 (距離)

- ① レディース・シティング (座位者女子)
- ② レディース・スタンディング (立位者女子)
- ③ メンズ・シティング (座位者男子)
- ④ メンズ・スタンディング (立位者男子)

☆アキュラシー競技 (的入れ)

- ⑤ ディスリート・ファイブ (5m)
- ⑥ ディスリート・セブン (7m)

※ 「ぼうこう又は直腸機能障害」以外の内部障害者は「その他の内部障害」として、アキュラシー種目のみ申し込むことができる。但し、全国大会選考対象外とする。

- (2) 競技用ディスクは、主催者が用意した「公認ディスク」を使用する。
- (3) 監督者会議は実施しない。送付されたプログラムの訂正等は、事前に大会本部まで連絡すること。

※大会プログラム、ナンバーカードは事前に送付する。

※障害別参加区分

障 害 区 分	区分番号
区分なし (肢体不自由、視覚障害、聴覚障害、知的障害、ぼうこう又は直腸機能障害)	00
その他の内部障害	01